

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）
 （機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 20 年 8 月分

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況 (5月31日現在)	発生場所
1	H20.8.4	放射性廃棄物処理設備 高電導度廃液系 (管理区域内で発生する床排水等処理する装置)	定期検査期間中、2系統ある放射性廃棄物処理設備高電導度廃液系のうち、1系統において、廃液処理中に濃縮装置内の水位が高いことを示す警報が発生し、当該装置が停止した。 点検の結果、水位計の配管に取り付けられている逆止弁の動きが緩慢であることから、当該逆止弁を取替えた。原因調査の結果、錆の付着等により逆止弁の動きが緩慢となったため、今後は、定期的に分解点検を行うこととした。 なお、当該逆止弁の上流側に、別の逆止弁が設置されているため、他系統への流出は無い。	処置済み	サービス 建 屋
2	H20.8.12	観測用地震記録計 (地震加速度を計測、記録する装置)	定期検査期間中、観測用地震記録計が動作していないことを確認した。当該記録計を点検したところ、データ保存用メモリの残量がない状態でデータを記録しようとした場合に動作が停止することがわかった。このため、保存用メモリ内のデータを削除して当該記録計を復旧した。 また、定期検査期間中に行う当該記録計の点検において、保存用メモリ内のデータを削除するよう、工事仕様書に反映した。	処置済み	原子炉 建 屋
3	H20.8.25	海象調査用流向・流速計機材 (発電所前面海域の流向・流速を計測するための機材)	2箇所ある流向・流速計測地点において、合計16個あるブイのうち、3つが流失している事を確認し、2つを回収した。 当該地点およびブイを点検したところ、時化による高波の影響により当該ブイとロープの接続部に負担がかかり、切断に至ったものと判断した。このため、切断に至った当該ロープをより強度の高いロープに取替えるとともに、取替頻度を3年に1度から使用の都度に変更した。	処置済み	屋 外

4	H20.8.28	放水路サンプリング設備 (発電所で使用した海水を採取する設備)	放水路サンプリング設備において、2台あるポンプのうち、1台について起動時に異音の発生を確認したため、停止させた。 原因調査の結果、当該ポンプの内部に貝殻が侵入したため、異音が発生したものと判断した。なお、貝殻によりポンプ部品の一部が損傷したため、当該部品を取替えた。	処置済み	屋 外
5	H20.8.29	補助ボイラー給水加熱器 (補助ボイラーにて使用する水を温める設備)	2系統ある補助ボイラー設備のうち、1系統の補助ボイラー設備において、給水加熱器の水位が低いことを示す警報が発生したため、当該ボイラー設備を停止し、もう1系統に切り替えた。 給水加熱器の下流側に設置している弁を分解点検した結果、弁体および弁座のシート面に異物の噛み込みによる傷を確認したため、給水加熱器内の水が当該シート部から下流側に流れ、水位低下に至ったものと判断した。このため、当該シート部の手入れを行い、弁復旧後に警報が発生しないことを確認した。	処置済み	補 助 ボイラー 建 屋

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。